



未来を拓く

学校ホームページ (URL) <http://shinsho.ec-net.jp/index.html>

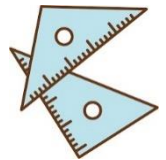
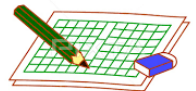


令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

毎年4月に、全国学力・学習状況調査（第6学年実施）を実施しています。本校児童に必要な資質・能力がどれくらい身につけているのか、客観的に判断し、学校改善・授業改善につなげることを目的としています。学校として、今年度の調査の分析作業が一通り終了しましたので、各教科・児童質問紙の結果概要及び今後の主な学校の取り組みについてお知らせいたします。

全国学力・学習状況調査「国語・算数」（第6学年実施）

- 「全体」では以下の結果が得られました。
 - ・全国学力・学習状況調査の平均正答率では、国語・算数ともに全国平均と同様でした。
- 「学習指導要領の内容・領域別」では以下の結果が得られました。
 - ・国語では、「情報の扱い方に関する事項」がやや上回り、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「書くこと」「読むこと」がやや下回っています。
 - ・算数では、「変化と関係」がやや下回り、その他の領域では全国比と同様でした。
- 「評価の観点」では以下の結果が得られました。
 - ・国語では、「知識・技能」がやや下回り、「思考・判断・表現」が全国比と同様でした。
 - ・算数では、「知識・技能」、「思考・判断・表現」ともに全国比と同様でした。
- 「問題形式」では以下の結果が得られました。
 - ・国語では、「選択式」、「短答式」がやや下回り、「記述式」がやや上回っています。
 - ・算数では、「選択式」、「短答式」、「記述式」の全てが全国比と同様でした。



児童質問紙の結果（第6学年実施）

- 全国学力・学習状況調査の「児童質問紙」から、全国平均・校内目標と比べて、以下の結果が得られました。
- 「先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか」で、肯定的な回答をする児童が全国平均より上回りました。
 - 「将来の夢や目標を持っていますか」で、肯定的な回答する児童が全国平均より下回りました。
 - 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」で全国平均より上回りました。
 - 学習に対する興味・関心等では、「教科は好きですか」で国語、英語が全国比と同様、数学がやや上回りました。
 - ICT機器の使用頻度に関する設問で全国平均を大幅に上回りました。

調査結果を踏まえた今後の主な学校のとりくみ

教師主導ではなく、児童が主役となり、ICTの利活用や対話を通して
確かな力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう姿・人間性」）を
身につける授業を推進していきます。

（１）学力向上推進委員会を活用した検証・分析からの授業改善

- 全国学力・学習状況調査や標準学力検査NRTの結果を各学年・各教科で分析し、全体で交流して現状と課題を把握します。
- 定期的なミニテスト実施によるスモールステップでの学習計画・検証を各学年・各教科で進め、結果分析と授業改善につなげます。
- チャレンジテストの結果分析と問題活用を進め、学力向上を図ります。

（２）授業改善に努め、「授業で子どもに力をつける教師を育てる」研修の推進

- 校内研究の一層の充実を図り、主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善を進め、対話を通して全ての児童に必要な資質・能力を育みます。
- 日常的な研修を通して、教員の授業実践力・生徒指導力・人間力を高めます。
- ICT機器を利活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図ります。

（３）自己有用感の醸成と、夢を抱き、自ら学ぶ力を育むキャリア教育の充実

- 道徳を中心とした心の教育を通して、「命」や「他者との関わり」に重点を置いた実践を積み重ねます。
- 学校行事や児童会活動、学級活動などを通して、成功体験や多くの達成経験ができるようにします。
- HPや学校だより、学年だよりを通して児童の活躍を積極的に発信し、相互評価を通じた自己有用感の醸成を図ります。
- 地域の教育資源を生かした総合的な学習の時間のより一層の充実を図り、自己理解や自己管理能力の醸成を図ります。

（４）小中一貫教育の充実

- 小・中学校で課題を明確にし、９年間を通して必要な資質・能力を育てていきます。

新篠津小学校の児童を、どのような子どもたちに育てたいかという「目指す子ども像」や「目標」を地域・保護者の皆様と共有して、その実現に向けて今後も協力していければ幸いです。「全ての子どもたちのために」という視点を大切にし、授業を通して必要な資質・能力を身につけさせていけるように「授業改善」に努めていきます。

家庭との連携を図り、必要な情報を発信し、学習・運動・生活習慣の改善について協力を求めています。児童一人ひとりの学習の定着状況を判断し、個人懇談等を活用して、児童本人・保護者の皆様と相談していきたいと考えます。よろしくお願いたします。

令和6年度 教育活動アンケート（中間）の結果から

7月に行われた保護者・学校運営委員協議会委員教育活動アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計したなかで結果が顕著なものを次の通りご報告いたします。

地域・保護者の皆様と協力して「新しのつめざす子ども像」を達成するため、教育活動アンケートは今年度より年間2回行うこととなります。アンケート結果を、これからの教育活動に活かしてまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

評価の基準

- A 達成されている
- B ほぼ達成されている
- C あまり達成されていない
- D 達成されていない

1. 「新しのつ小中一貫教育に関する評価」

評価項目	保護者（R5）	学校運営協議会委員（R5）	保護者（R6中間）	学校運営協議会委員（R6中間）
9年間の義務教育の指導を滑らかにつながる小中一貫教育を行うことは、子どもの成長にとって良いことだと思いますか。				
中学校の先生が小学校で授業をしたり、小学生が中学校に行って模擬授業や部活動見学を経験したりすることは、子どもの成長にとって良いことだと思いますか。				
小・中学校の先生が合同で指導の交流や研修会等を行うことは、子どもの教育にとって良いことだと思いますか。				
「新しのつめざす子ども像」を知っていますか。もしくは聞いたことがありますか。				

結果から

新しのつ小中一貫教育に関する評価では、昨年度に引き続き、ほとんどの項目で高評価をいただきました。例年課題となっている「新篠津のめざす子ども像を知っていますか。」の評価も昨年度よりは高くなりました。今後も、より多くの方とめざす子どもを共有し、学校・地域・保護者が一体となって子どもたちを育てていくという視点を大切にして、日常の教育活動を進めていきたいと考えます。ご協力お願いいたします。

2. 「教育目標に関する評価」

評価項目	保護者（R5）	学校運営協議会委員（R5）	保護者（R6中間）	学校運営協議会委員（R6中間）
<母校を愛し 郷土を愛し 未来を拓く子どもの育成> ・子ども達にふるさとを大切にする心が育っていると思いますか。				

評価項目	保護者（R5）	学校運営協議会委員（R5）	保護者（R6中間）	学校運営協議会委員（R6中間）
○基本を身につけ学び合う子 ・子ども達は基礎・基本を身につけ進んで学習に取り組んでいますか。				
○他者を認め、伝え合う子 ・子ども達に多様な価値観を認め合い助け合う豊かな心が育っていると思いますか。				
○諦めずにやり抜き、高め合う子 ・子ども達は目標に向かってあきらめずに最後までやり遂げようとしていますか。				

結果から

学校目標に関する評価では、ほとんどの項目で高評価をいただきました。ただ、昨年度同様「達成されている」（青色）の割合より、「ほぼ達成されている」（赤色）の割合の方が多くなっています。そのため、さらなる改善に努めます。具体的な取組につきましては、「令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について」をご覧ください。

3. 「運営の重点別評価」

評価項目	保護者（R5）	学校運営協議会委員（R5）	保護者（R6中間）	学校運営協議会委員（R6中間）
・子ども達はわかりやすく工夫された授業によって、学校に行くのが楽しいと感じていますか。				
・子ども達は他者を認め、決まりを守ろうとして生活をしていますか。				
・学校は、生活リズムチェックシートの取組や各種のお便りの発行を通して、家庭に必要な情報を提供するなどして、連携に努めていると思いますか。				
・子ども達は、タブレットを使って、友達の考えと比較しながら自分の考えを広げたり深めたりして学ぶ力が育っていると思いますか。				
・子ども達は、全校集会や道徳の授業、日常生活指導によって、いじめがない思いやりの心が育っていると思いますか。				
・子ども達は、道徳指導や交通安全指導、防犯・防災教室、生命の安全教室等によって、命を大切にする心と体が育っていると思いますか。				

評価項目	保護者（R5）	学校運営協議会委員（R5）	保護者（R6中間）	学校運営協議会委員（R6中間）
・子ども達は係活動・委員会活動・各種行事に積極的に取り組んでいると思いますか。				
・子ども達は、中学校乗り入れ授業や部活動体験等の小中合同で行う授業により、将来への夢や希望を持って、自己を実現させようとしていますか。				
・子ども達は、マラソンや縄跳び等の体力づくりを通して、体力向上や健康を意識して生活していますか。				
・学校は、各種アンケート結果や学校・学年だより各種便り、ホームページ等を通じて、学級や学校の様子を保護者に十分に知らせていると思いますか。				

結果から

運営の重点別評価でも、ほとんどの項目で高評価をいただきました。ただ、昨年度よりも若干取組に課題が見られます。全校で目標を共有し、ICT端末を利活用するなどの具体的な取組で、さらに子どもたちの意識を高めていきます。

教育活動等全般にわたりいただいた要望と、それに対する回答

①ホームページのさらなる改善を望む要望

- ・ホームページの更新や情宣も、適時進めます。

②バス時刻に関わる要望

- ・今後も、中学校、委員会、バス会社との連携をさらに深め、なるべく待ち時間やトイシの心配等がなく乗車できるように対応していきます。

③タブレット端末の更新を望む要望

- ・令和7年度に新機種に更新される予定でいます。今年度中はご不便をおかけしますが、現在の機種を引き続きお使いいただくことになります。

④臨時休校に対する要望

- ・ご意見ありがとうございます。学校といたしましても関係機関と連携して、関係法令から様々な対応を判断しているところです。ご迷惑やご心配をおかけして申し訳ありませんが、これからも保護者の皆様と連携して子どもたちの安心安全を守りながら、学校運営を進めていくことができれば幸いです。何か不安なことがあればすぐに学校にお問い合わせください。

⑤授業参観の要望

- ・日常的に参観していただくことも可能ですし、取り立てて参観できる機会も設け、情宣していきます。

⑥スマホ等の子どもを取り巻く情勢について

- ・懇談やCSの熟議等でも話題として取り上げ、地域・保護者の皆様と意見交流を図りながら対応を検討していければと考えます。